

第九拾号

橋口博之作陶展のお礼

第5回橋口博之作陶展（日本橋三越本店）を無事に終え、20日（火）3人で帰って来ました。いつも三人四脚で、誠心誠意有田焼の浮揚のため足を棒にして取り組んできました。今回も友人知人をはじめ新しいお客様に支えられて、大きな成果を収めてきました。本当に、お客様に支えられ育てられているのだと実感しました。また、年1回お客様同志の集いや私達作り手との出会いなど、今まで以上に嬉しいお言葉をいただき、感激しました。これからもおごることなく自分づくりモノづくりに専念して、有田焼の伝統と誇りを残していきたいものだと願っています。ありがとうございました。

春の陶器市間近

桜だよりが聞かれる頃ですが、陶器市も間近になると自然に心も身体もワクワクドキドキしてまいります。「今年の市の目玉は何ですか？」と早速取材を受けました。DMには、春は蔵ざらえ、秋はおもてなしとコンセプトを決めていますが、お客様も私達も人と器の出会いを心待ちにしている興奮してしまいます。

今年はノベルティ研究会会長として、有田焼人形産業の育成を掲げて大型ひな人形5段飾りに挑戦し、大喝采を浴びました。それに気をよくして、5月の端午の節句にちなんで節句人形を創作し、彩りを添えてみたいと考えています。もちろん年に1度の蔵ざらえも楽しみにしていて下さい。大勢のお客様をお待ちしています。

有田焼400年祭に向けて

陶祖李参平により磁器発祥の地泉山の陶石を発見し発掘してから約400年を迎えます。陶磁史によれば1616年といわれておりますので、来る2016年が400年祭にあたります。今年を含めてあと10年。すでにカウントダウンが始まりました。10年後を見据えて、何を具体的に形にすればよいのか、また次なる500年祭に向けて何を残せばよいのか、私達の仕事です。しん窯では「後世に残るやきものづくり」を指針に掲げています。時代が求めているもの、お客様が欲しいものを模索して、本物の有田焼、高質な有田焼を目指して、職人匠集団こぞって後世に残るやきものづくりに邁進していきたいと思っています。

大河ドラマ「風林火山」によせて

今年のNHK大河ドラマは「風林火山」です。すでに12回の放映があり、毎回欠かさず見えています。実は、武田信玄の側室由布姫として登場する柴本幸さんの出番を今か今かと待ちわびていたからです。

幸ちゃん（私達はそう呼んでいます）は、しん窯ファンである柴俊夫さんと真野響子さんの愛娘です。真野さんが映画のロケで有田へ立ち寄られた時に、箸が持てるようになった娘のために青花のひな人形シリーズの小さめのお茶碗を買っていただいたのです。「青花」への想いというエッセーの中で綴っておられます。娘とは幸ちゃん、大河ドラマでヒロイン由布姫役を務める柴本幸さんの事なのです。今月になって初めて登場しました。女房も私もわが子のように待ちわびただけに、ドキドキハラハラしながら食い入るようにTVに釘付けになりました。これから場面は戦乱の世で、武田信玄を側面から支える重要な役どころとなるでしょう。舞台経験も無くいきなり大河ドラマの主演級にかり出されるとは、本人もさぞ驚いた事でしょう。しかし堂々たるデビューでしたので少しホッとしました。風林火山といえば川中島の戦いを結びつけるのですが、これからは山本勘助と武田晴信と由布姫から目が離せません。久しぶりに連ドラに夢中になっている私達ですが、人間の心の機微や葛藤に触れて、面白く毎回かたずをのんで見えています。激動の世の中で「風林火山」に学ぶ事も多く、これからも楽しみです。

はやき事 風の如し しずかなる事 林の如し

攻める事 火の如し 動かざる事 山の如し

商売の極意かもしれません。

職人さんのひとりごと - 絵描き座チームリーダー

～第6回・栗丸雅彦さん～

私は、絵描き座で紅毛人や丸紋異人、異人づくし等を描いています。私のひとりごとというか口ぐせがあって「3億円の当たらんかなあ」とよく言っています。そういう私ですが、しん窯に入社して21年になります。ちょうど入社した年が成人式の年だったので、2回目の成人式を迎えました。4月で41歳になります。あっという間の21年で、ほんとうに月日の経つのは早いなあと実感しています。人生の半分はしん窯で過ごしているわけですから…。



もうひとつ早いなあと思うことがあります。それは、4月で3歳になる息子の成長です。ほんのこの間生まれたような気がしますが、もう3歳になると思うと、ほんとうに早いと思います。休日は家族で出かけたりに一緒に散歩をしたりと、一緒にいる時間をできるだけ作るようにしています。言葉もある程度話す事ができ、憎まれ口も言うようになりました。今が一番やんちゃ盛りだと思います。成長の過程はその時だけしか見ることができず、また感じる事ができないので、温かく見守っていきたいと思っています。